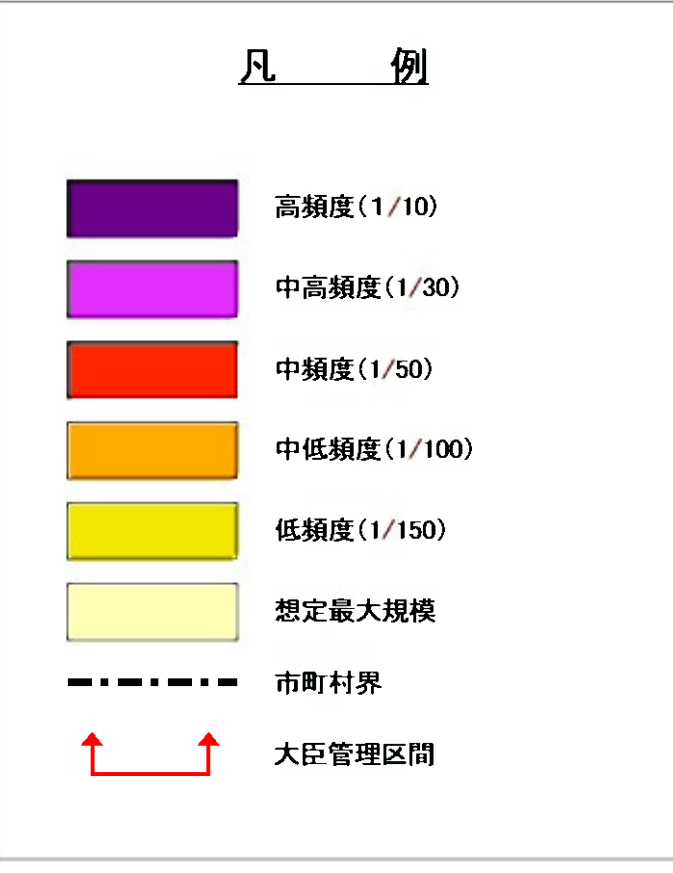
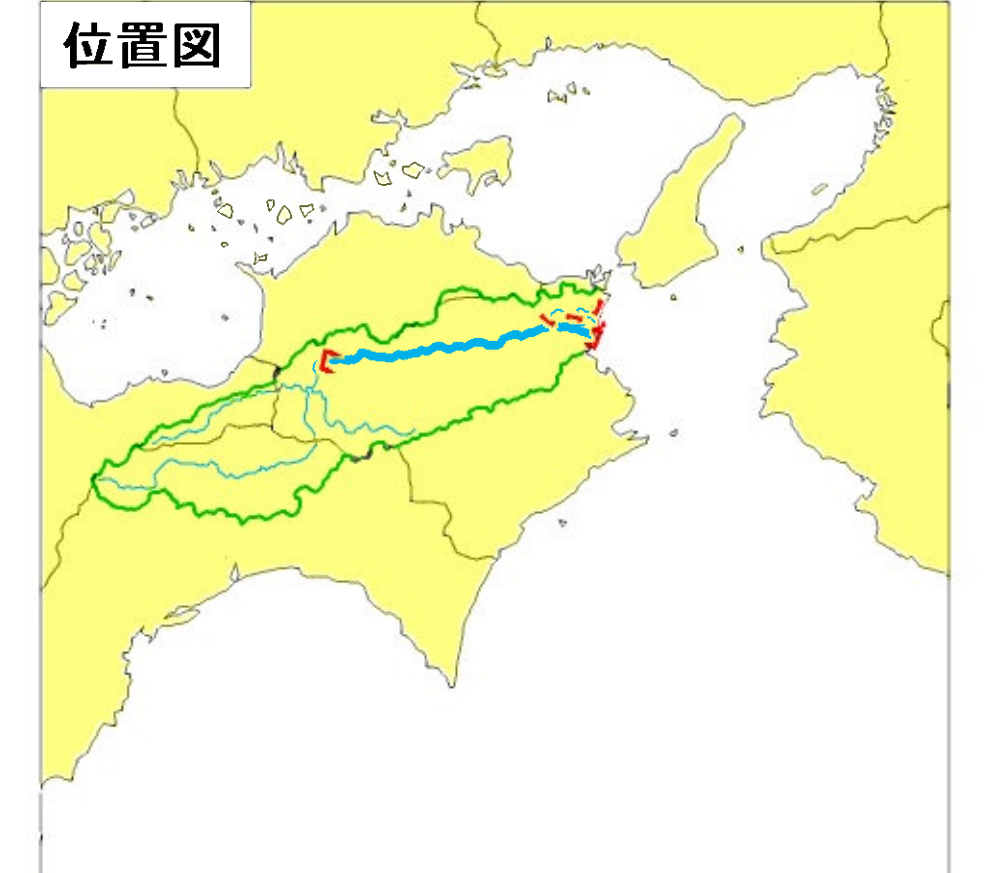


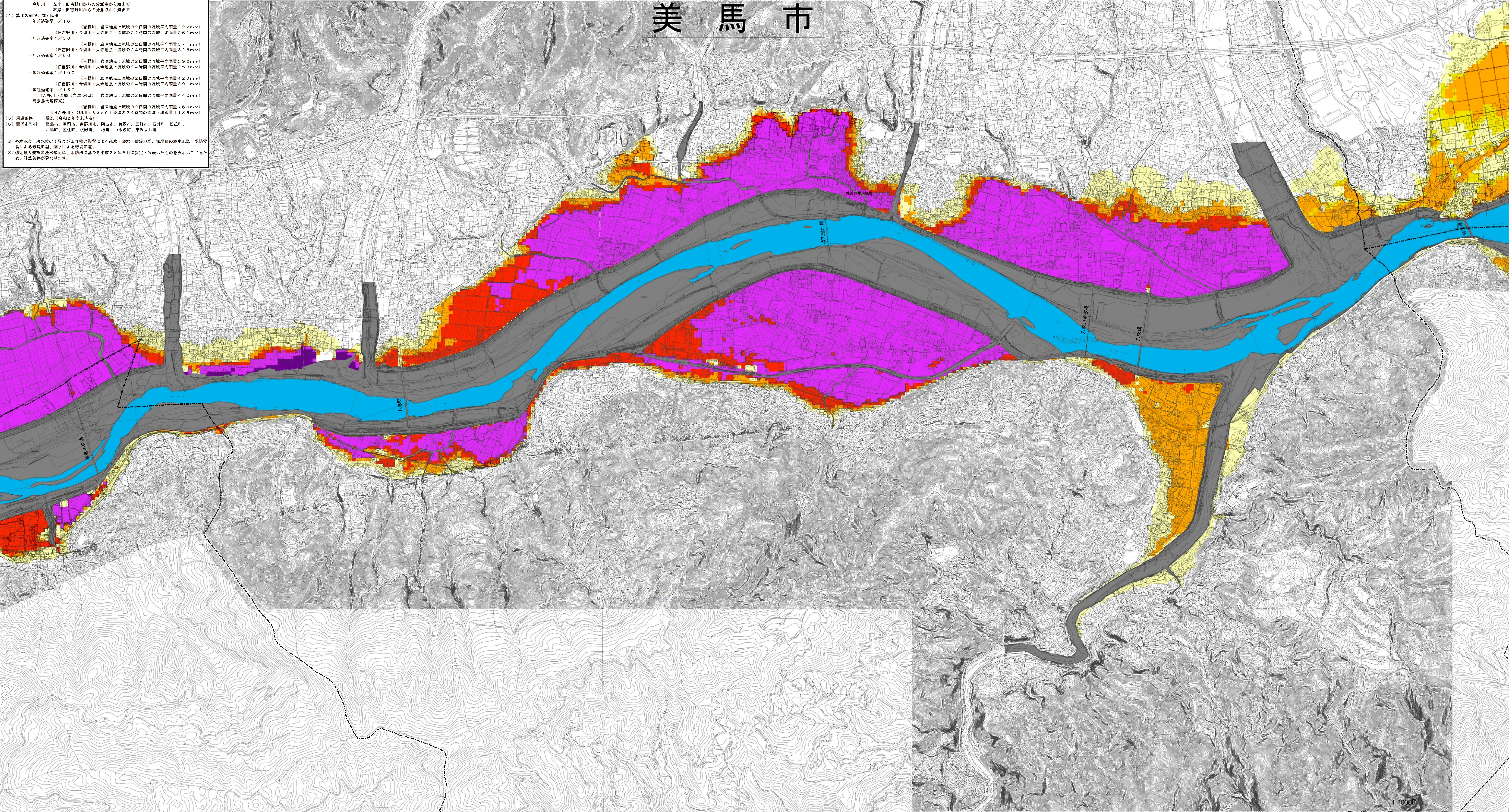
吉野川水系 国管理河川からの氾濫を想定した水害リスクマップ【現況河道】【8/11】

浸水深50cm(床上浸水相当)以上の  
浸水が想定される範囲を表示

1. 説明文  
 (1) この水害リスクマップ(外水氾濫区)は、流域治水の推進を目的として、年超過確率 1/10、1/30、1/50、1/100、1/150、想定最大規模の降雨における外水氾濫による想定浸水域を示す多段階の浸水深想定図を組み合わせるものであり、年超過確率ごとの浸水域(浸水深50cm(床上浸水相当)以上)を表示しています。  
 (2) この水害リスクマップ(外水氾濫区)は、[現況(令和2年度末時点)]における吉野川、旧吉野川、今切川の河床及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率 1/10、1/30、1/50、1/100、1/150の降雨による浸水により吉野川、旧吉野川、今切川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。  
 (3) このシミュレーションの算出にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、氾濫となる期間の気象条件、地物条件等についてはシミュレーションの結果は算出され、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップ(外水氾濫区)に示されている年超過確率と浸水深が異なる場合や、浸水域に含まれていない地域においても浸水が想定される場合があります。なお、このシミュレーションは、河川関係者等が計画の水害水害検討の検討の考え方(浸水想定(吉野川) 令和4年9月9日、旧吉野川・今切川 令和4年9月9日)、浸水想定(吉野川) 令和4年9月9日、旧吉野川・今切川 令和4年9月9日)を参照して算出しているため、既に公表している水害法に基づく浸水想定区域図、河川関係者等が計画の水害水害検討に準拠した浸水想定区域図と異なる場合があります。  
 2. 基本事項  
 (1) 公表年月日 令和4年9月16日  
 (2) 作成主体 国土交通省河川局河川課河川国土地理院  
 (3) 実施機関及び対象となる河川  
 【吉野川国土地理院事務所】  
 吉野川 左岸 徳島県三好市赤松町西平六地蔵から海まで  
 右岸 徳島県三好市赤松町中地蔵から海まで  
 旧吉野川 左岸 吉野川からの分岐点から海まで  
 右岸 吉野川からの分岐点から海まで  
 今切川 左岸 旧吉野川からの分岐点から海まで  
 右岸 旧吉野川からの分岐点から海まで  
 4. 算出の前提となる降雨  
 年超過確率 1/10 (吉野川 新津地点上流域の2日間の流域平均雨量3.2mm)  
 年超過確率 1/30 (旧吉野川・今切川 大寺地点上流域の2.4時間の流域平均雨量2.6mm)  
 年超過確率 1/50 (吉野川 新津地点上流域の2日間の流域平均雨量3.7mm)  
 年超過確率 1/100 (旧吉野川・今切川 大寺地点上流域の2.4時間の流域平均雨量3.2mm)  
 年超過確率 1/150 (吉野川 新津地点上流域の2日間の流域平均雨量3.9mm)  
 年超過確率 1/30 (旧吉野川・今切川 大寺地点上流域の2.4時間の流域平均雨量3.5mm)  
 年超過確率 1/50 (吉野川 新津地点上流域の2日間の流域平均雨量4.2mm)  
 年超過確率 1/100 (旧吉野川・今切川 大寺地点上流域の2.4時間の流域平均雨量3.9mm)  
 年超過確率 1/150 (吉野川下流域(新津・河口) 新津地点上流域の2日間の流域平均雨量4.0mm)  
 想定最大規模※2 (吉野川 新津地点上流域の2日間の流域平均雨量7.65mm)  
 (旧吉野川・今切川 大寺地点上流域の2.4時間の流域平均雨量11.35mm)  
 5. 浸水表示 浸水深の上昇及び工作物の影響による浸水・浸水・浸水・浸水・浸水・浸水・浸水・浸水・浸水・浸水による浸水表示、浸水による浸水表示。  
 ※2 想定最大規模の浸水深想定は、水防法に基づき平成28年6月に指定・公表したものを表示しているため、計算値が異なります。



美馬市



この地図の作成に当たっては、吉野川市長の承認を得て、同市発行の1万分の1吉野川市地形図を使用したものである。(承認番号 4吉都第69号)  
 この地図は、美馬市の承認を得て複製したものである。(承認番号 美監第549号)  
 この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用したものである。(測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R.4Jls 322)